

出先機関の抜本的改革に向けた当面の検討の進め方（案）

	担当主査	地域主権戦略会議
3月	<ul style="list-style-type: none"> 出先機関改革の基本的考え方の検討に向けた論点整理① 	3日 第2回戦略会議 ・今後の進め方
		31日 第3回戦略会議
4月	<ul style="list-style-type: none"> 基本的考え方の検討に向けた論点整理② 	
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的考え方の検討に向けた論点整理③ 	戦略会議 ・論点の報告＋意見交換
5月	<ul style="list-style-type: none"> 出先機関改革の基本的考え方について（本会議の意見も踏まえた論点整理と骨子） 	戦略会議 ・出先機関改革の集中審議（基本的考え方の論点整理） ・地域主権戦略大綱について（骨子）
	<ul style="list-style-type: none"> 出先機関改革の基本的考え方について（素案） 	戦略会議 ・地域主権戦略大綱について（素案）
6月	<ul style="list-style-type: none"> 出先機関改革の基本的考え方について（原案） 	戦略会議 ・地域主権戦略大綱について（原案）

（注）上記はイメージであり、今後の進展により変更があり得る。

出先機関改革の検討課題（案）

◇ 改革に取り組む基本姿勢

○ ねらいや意図の明確化

（例えば ・ 住民・国民にとっての最適化
・ 国と地方を通じた政策展開の最適化
・ ガバナンスの確保

○ 実効性の確保

（可能なところから柔軟な取組み）

※ 行政刷新会議との役割の調整・連携

◇ 改革の枠組み

○ 改革の対象範囲と国と地方の役割分担の考え方

○ 個々の事務・権限の取扱い

○ 財源・人員の取扱い

○ 受皿の在り方

（域外権限の付与
自治体間連携の自発的形成

○ 柔軟な取組みの在り方

○ 改革のスケジュール

◇ その他